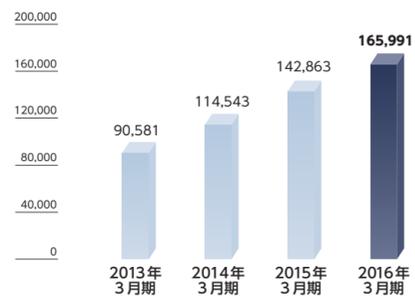


## 財務ハイライト Financial Highlights

## 保証件数 (件)



## 営業収益 (百万円)



## 当期純利益 (百万円)

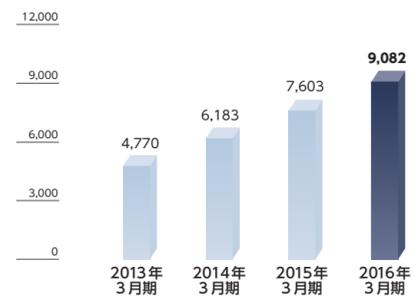


## 1株当たり純資産額 (円)※



※ 当社は、2015年6月19日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行い、2016年4月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っております。2013年3月期の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して1株当たり純資産額および1株当たり当期純利益を算定しております。

## 保証残高 (百万円)



## 経常利益 (百万円)



## 総資産・純資産額 (百万円)



## 1株当たり当期純利益 (円)※



## 当社HPのご案内

当社はホームページを重要な情報発信源のひとつとして認識しており、決算情報などを適宜掲載しておりますので、ぜひ、ご覧ください。

<http://www.srgs.co.jp/>



## 会社概要 (2016年3月31日現在)

会社名 あんしん保証株式会社  
(Anshin Guarantor Service Co.,Ltd.)  
設立 2002年12月  
資本金 6億6千4百万円  
所在地 東京都中央区京橋1-11-8  
社員数 83名  
事業内容 家賃債務の保証事業  
支店 10支店

## 役員 (2016年6月17日現在)

代表取締役	雨坂 甲
専務取締役	森脇 敏和
取締役	中西 光明
取締役	西田 忠広
取締役(非常勤)	佐藤 正之
取締役(監査等委員)	谷村 豊
社外取締役(監査等委員)	佐賀野 雅行
社外取締役(監査等委員)	村上 寛

## 株式の状況 (2016年3月31日現在)

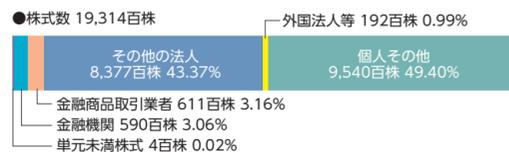
発行可能株式総数 7,032,000株  
発行済株式の総数 1,931,400株  
株主数 1,154名

## 大株主 (2016年3月31日現在)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
アイフル株式会社	712,000	36.9
雨坂 甲	275,700	14.3
小川 秀男	61,500	3.2
高橋 誠一	51,500	2.7
渡邊 定雄	49,000	2.5
石井 恒男	43,000	2.2
ニュー・フロンティア・パートナーズ株式会社	42,000	2.2
日本証券金融株式会社	36,900	1.9
政岡土地株式会社	34,300	1.8
株式会社SBI証券	27,200	1.4

注) ニュー・フロンティア・パートナーズ株式会社は、2016年4月1日をもってAG キャピタル株式会社に商号変更しております。

## 株式分布状況 (2016年3月31日現在)



(注1) 株式数は百株未満は切り捨てて表示しております。  
(注2) 持株比率は小数点以下3桁目を四捨五入して表示しております。

## 株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日  
定時株主総会 6月開催  
基準日 定時株主総会 3月31日  
中間配当基準日 9月30日  
期末配当基準日 3月31日

株主名簿管理人 および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社  
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話お問合せ先 ☎0120-782-031  
1単元の株式数 100株

公告方法 当社の公告方法は、電子公告としております。ただし事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。当社の公告掲載URLは次のとおりであります。  
<http://www.srgs.co.jp/>

各種手続き 氏名・住所変更、単元未満株式の買取等、株式に関する各種お手続きは、ご利用の証券会社へお問合せください。なお、未払配当金のお支払いおよび特別口座に関するお問合せについては、三井住友信託銀行株式会社にて承っております。  
**未払配当金および特別口座に関するお問合せ先**  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
☎0120-782-031 (受付時間：平日 9:00～17:00)  
URL:<http://www.smb.jp/personal/agency/index.html>

あんしん保証株式会社

## 第14期 株主通信

2015.4.1～2016.3.31





## 経営理念

人として社会に感謝し、地域社会の発展に挑む

## 経営方針

賃貸人と賃借人の予期せぬ不利益を抑制し、不動産賃貸業界と家賃保証業界の発展に寄与する

## 企業ミッション

連帯保証人制度に代わる機関保証の普及の実現

あんしん保証株式会社は、2015年11月19日に東京証券取引所マザーズ市場に上場を致しました。これらもとえに株主の皆さまのご支援、ご高配の賜物と心より感謝申し上げます。引き続き皆さまのご期待に応えられる様、当社の企業ミッションである「連帯保証人制度に代わる機関保証の普及の実現」に向け、お客様のニーズにより一層合ったサービスの展開をすることで、企業価値向上を図ってまいります。

今後ともご支援のほど、宜しく願い申し上げます。

2016年6月 代表取締役社長

雨坂 甲

## 2017年3月期 経営テーマ

『AND MORE, 更なる“あんしん”の提供のために』  
～新たな成長ステージへ向けた確固たる経営基盤の確立～

### 2016年3月期の業績は いかがでしたか？

2015年度の我が国の景気は、輸出・生産面に新興国経済の影響がみられるものの、緩やかな回復を続けております。国内需要の面では、企業収益が明確な改善を続けるなかで緩やかな増加基調にあり、雇用・所得環境の着実な改善を背景に、個人消費は底堅く推移しているほか、住宅投資も持ち直しております。

このような事業環境のなかで、当社は「ライフあんしんプラス」、「あんしんプラス」といった保証商品を中心に、事業拡大に向け取り組んでまいりました。

この結果、マザーズ市場上場初年度にあたる2016年3月期の当社決算概要は、営業収益、経常利益、当期純利益は当社創業以来の過去最高益となりました。

具体的には、積極的な営業活動により保証債務残高及び新規保証実行件数が順調に増加した結果、営業収益は2,174百万円（前期比：22.0%増加）となりました。

また、貸倒関連費用が計画を下回ったことに伴い、営業利益は264百万円（前期比：17.8%増加）となりました。

結果、経常利益は321百万円（前期比：23.9%増加）、当期純利益は224百万円（前期比：39.5%増加）となりました。

### 市場環境とマーケットシェアについて お聞かせ下さい。

総務省統計局のデータによりますと、不動産賃貸マーケットを表す民営借家総数は、最新情報年度で約14,500千戸となっており、1993年の統計以来引き続き増加推移となっております。また、2015年度の貸家着工件数も前年度比7.1%の増加にて成長していることから、民営借家総数の継続成長が期待出来ます。また、総務省統計局および厚生労働省データによりますと、総人口は緩やかに減少を辿る一方で、家賃保証のターゲット層となる世帯数は増加傾向にあります。この背景には、婚姻率の低下・核家族化に伴う1世帯あたり人員数の低下があげられ、家賃保証のターゲット層そのものは堅調に推移しております。

このような市場環境のもと、当社は「ライフあんしんプラス」、「あんしんプラス」といった保証商品を中心に、既存加盟店との取引深耕、販路開拓に向けこれまで取り組んだ結果、2016年3月期末時点の当社保証件数は約165千件、保証残高は約90億円となりました。しかしながら、現時点の当社保証件数がマーケット全体に占めるシェアは約1.14%となっており、マーケットシェアから見た今後の成長余力は十分存在しているものと捉えております。

### あんしん保証の ビジネスモデルと強みを教えてください。

当社は賃貸借契約における保証人制度を法人として引き受ける家賃債務の保証事業を日本全国10拠点にて展開しております。当社は「ライフあんしんプラス」、「あんしんプラス」といった商品を中心に、賃貸借契約に関わる幅広い保証商品を家賃の支払い期日の前に“事前立替”を実施することで、家賃滞納時に初めて代位弁済を行う“滞納報告型”と言われる一般的な保証商品とは違った、より付加価値のある保証サービスを提供しております。当社の事前立替型保証スキームは、入居者様の毎月の家賃等の引き落としを実施することで、入居時に発生する初回保証料、更新時に発生する更新保証料に加え、毎月の月額保証料の徴求が可能となります。これにより、積み上げた家賃保証残高から毎月安定的に収益を生み出すストックビジネスモデルを実現しております。また、信用情報機関シー・アイ・シー（クレジットインフォメーションセンター）への加盟により、信用情報とスコアリングによる適切な与信機能を確認することで、リスクに応じたサービスの提供を実現している点も当社の強みとなっております。

### 2017年3月期の 事業展開についてお聞かせ下さい。

当社は「AND MORE, 更なる“あんしん”の提供のために」～新たな成長ステージへ向けた確固たる経営基盤の確立～を2017年3月期の経営テーマに掲げ、以下の4点を重点施策とし取り組んでまいります。

#### ①保証事業の拡大

既存加盟店との取引の深耕を図る上で、エリアマーケティングを強化することで、地域特性に即した商品提供、戦略的な店舗出店によるサービスレベルの向上を図ってまい

ります。また、新たな販路開拓においては、新たなクレジットカード事業者との提携、トランクルームを対象とした保証マーケット、個人オーナーが自身で管理を行っている“一般物件”を対象としたマーケットへの参入等に取り組んでまいります。

#### ②貸倒比率の抑制

当社は信用情報機関シー・アイ・シーの信用情報とスコアリングによる与信管理を実施しておりますが、与信結果に基づくデフォルトリスクの更なる検証を行うことで、与信管理体制の強化に取り組んでまいります。また、貸倒リスクの抑制に向け、既存業務プロセスの見直しとシステム化に向けた取り組み、顧客ヒアリングの強化による和解促進に向け取り組んでまいります。

#### ③内部管理体制の強化

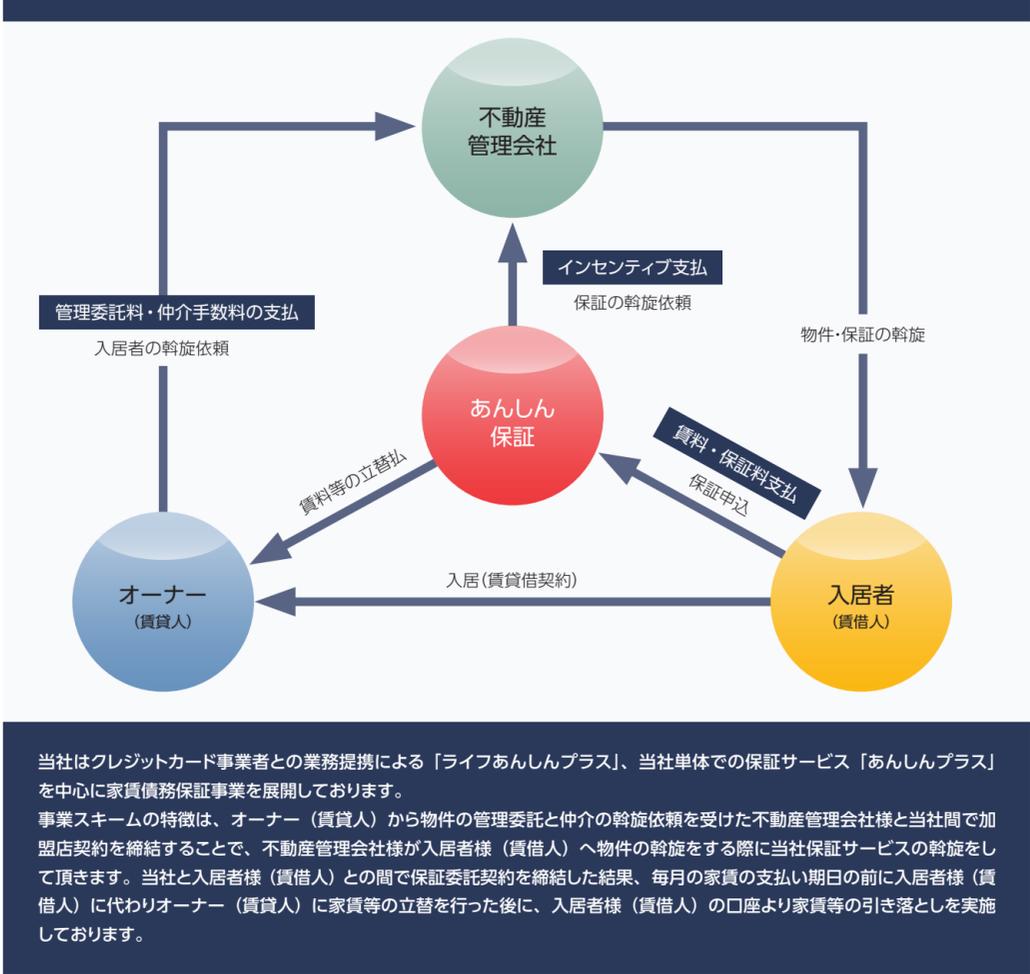
今後の事業推進と長期的な組織基盤の充実に向け、優秀な人材の確保と人材育成システムの確立に向けて取り組んでまいります。また、並行して戦略的な組織体制を構築することで、事業基盤の安定化と効率化に取り組んでまいります。

#### ④業務効率及び生産性向上の推進

当社のシステム環境は、現在、家賃債務の保証事業を行うことを中心に構成されており、「ライフあんしんプラス」、「あんしんプラス」とその他商品を含め一体的な管理が行える様、今後商品の管理機能を強化する必要があります。現在の基幹システムはリリース日より約7年が経過したことから、今後求められるデータ量・処理能力に応じたシステム面の見直しを行うことで機能性・効率性の向上に取り組んでまいります。

また、事業全般に係る業務に対するBPRを推進することで、業務効率および生産性の向上、機能的な組織体制の構築に取り組んでまいります。

## 事業スキーム図



## 業績見通し

	17/3月期見通し	前期比増減率
営業収益	2,684 百万円	23.5%
営業利益	337 百万円	27.4%
経常利益	380 百万円	18.1%
当期純利益	265 百万円	18.6%